

## 2 防災・安全

	タイトル	意見等
1	危機管理体制について	○ 後藤田正純徳島県知事は、北朝鮮から日本に向けて打ち込んできた極超音速核弾道ミサイルから徳島県民一人一人の生命・財産・暮らしを守らなければならない。
2	国土強靱化計画について	○ 後藤田正純徳島県知事は南海トラフ巨大地震や豪雨災害に備えて国土強靱化計画の策定を行って、徳島県民一人一人の生命・財産・暮らしを守り、併せて、安心度UPができるようにしなければならない。 ※ 三鷹市役所の「天空の城 ラピュタ計画」をモデルケースにすること。 ⇒ 土地のかさ上げによる建物の耐震化 ※ 吉野川第十堰可動堰化事業における第十堰可動堰化の建設工事の着手を行うこと。 ※ 那賀川水系細川内ダム建設事業における細川内ダム建設工事の着手を行うこと。 ※ 徳島県の沿岸部に高規格海岸堤防（スーパー海岸堤防）の建設工事の着手を行うこと。 ⇒ 南海トラフ巨大地震による大津波対策
3	危機管理体制について	○ 後藤田正純徳島県知事は本日、北朝鮮から日本に向けて打ち込んで来た極超音速核弾道ミサイルから徳島県民一人一人の生命・財産・暮らしを全力で守らなければならない。 ※ 防衛省の公式発表
4	危機管理体制の充実について	○ 後藤田正純徳島県知事は防衛省国務大臣官房報道官を通じて、徳島空港を自衛隊の特定利用空港にしなければならない及び徳島小松島港を自衛隊の特定利用港湾にしなければならない。 ※ 具体的には、徳島空港に航空自衛隊のF-35戦闘機の配備を行うこと。 ⇒ 三沢空港、小松空港の例